

リリース 補足資料

2014年5月8日
株式会社ワイヤレスゲート
(東証マザーズ : 9419)



本日のリリース3本に対する補足資料

1. 東京証券取引所本則市場への変更申請準備について
2. LTE領域のSIM関連サービスおよびソリューションの拡充について
3. 自己株式取得について

会社の沿革と展開

第2創業として新機軸により事業領域を拡大

飛躍成長

新規成長

継続成長

第1創業として事業領域を拡大 ワイヤレス・ブロードバンドサービスの提供

Wi-Fiサービス
開始
(2004.10)

創業
(2004.1)

ヨドバシカメラ
提携
(2007.12)

WiMAXサービス
開始
(2009.6)

東証マザーズ
株式公開
(2012.7)

LTEサービス開始
(2012.12)
住友商事提携
(2012.12)

2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 ...

市場変更準備の狙い

- 2012年7月マザーズ上場(間もなく3年目に突入)
さらに社会的な認知度、信用力を向上させる。



- 既存事業の規模拡大並びに新規事業の展開を加速

既存事業 ワイヤレス・ブロードバンド事業

新規事業 Wi-Fi環境イネーブラー事業

検討分野 LTE領域のSIM関連サービスおよびソリューション

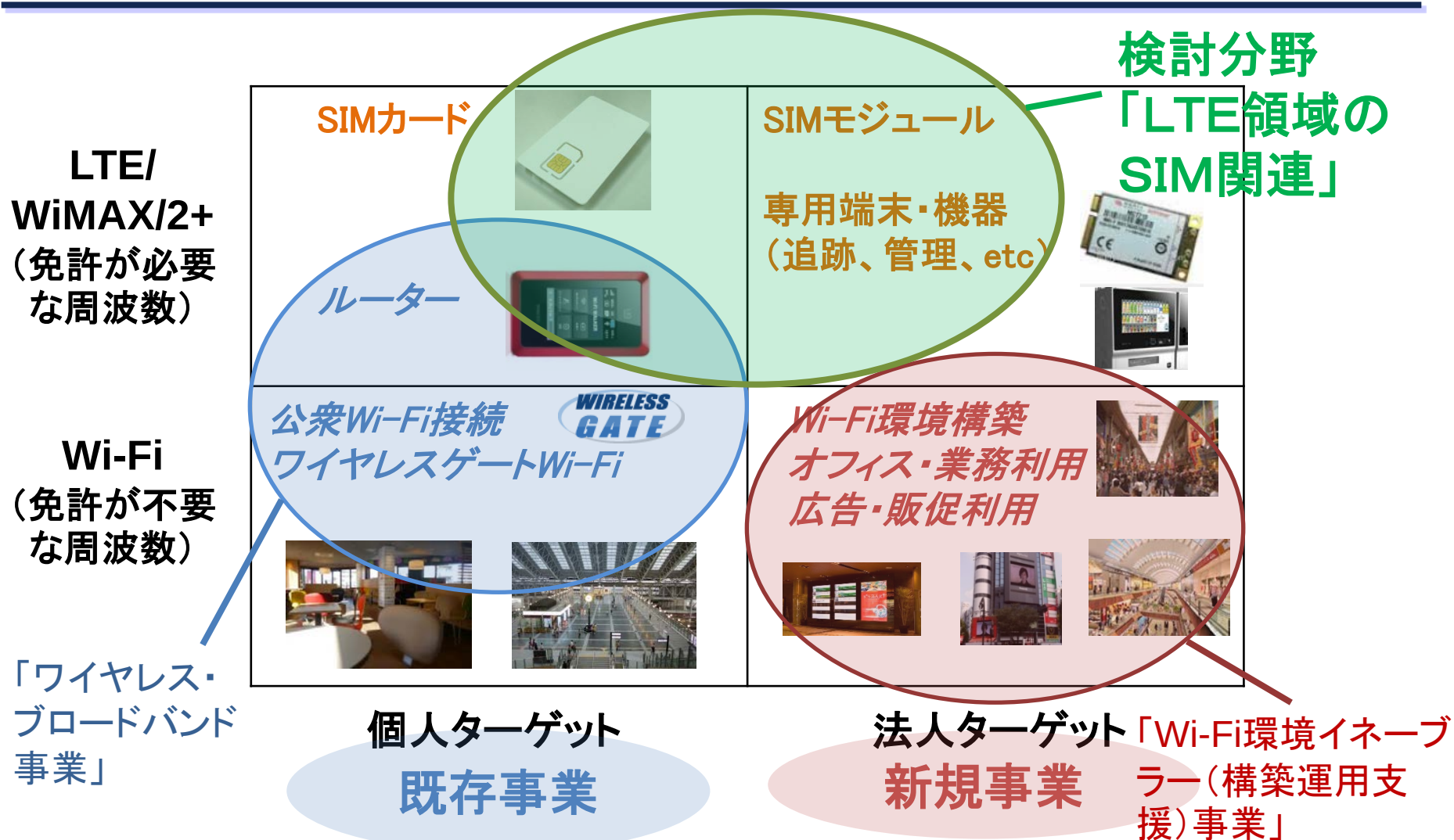
東京証券取引所1部または2部へ変更申請に
向けた準備開始

LTE領域のSIM関連について

- LTEネットワークの活用領域の概要
 - お客様ニーズにあったSIM関連サービスやソリューションの提供
 - 一般消費者向けSIMカードの提供
→ 格安SIM等
 - M2M/IoTソリューション
モノのインターネット化
あらゆるモノに通信機能が組み込まれる。
 - センサー機能を活用したソリューション

7月中に新商品発表会を開催予定

通信における事業ドメイン



2つの通信の柱

WWAN(移動体通信) : ライセンスバンド
X

WLAN(Wi-Fi) : アンライセンスバンド

- WiMAX × Wi-Fi、LTE × Wi-Fi
- LTE領域のSIM関連分野への進出
- 一般消費者向けのSIMカードの提供
- Wi-Fi環境イネーブラー事業(Wi-Fi構築、人の流れ解析等)
- ワイヤレス・ブロードバンド事業

自己株式取得について

当社の株主還元に関する考え方は、配当と企業価値の向上を中心に考えており、自己株式の取得に関しては適切な時期に機動的に行なう方針であります。

この度、新規事業や検討分野に対する投資等の方向性が、見えてきたこと等を鑑み、総合的に勘案して適切な時期と判断し、株主様への還元を実施させていただきます。

上限株式数 20,000株 単元株100株

上限買付金額 1億円

原資 今期分配可能額 約2億円のうち1億円

実施時期 2014年5月22日～2014年7月4日

経営理念



「ワイヤレス・ブロードバンドサービスを通じて、
より創造性あふれる社会の実現を目指す。」